

秋田県横手市

よこてfun通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙



TAKE FREE 2020.6 vol.20

この春を象徴する言葉『STAY HOME』。どこにも出かけられない長い時間を過ごされたこと
と思います。
今号では、日ごろの感謝の気持ちを込めて、読者の皆様を紙上で楽しむ横手の街歩き&道の駅
でのお買い物にご招待！ご自宅で少しでも横手の空気を感じていただければ幸いです。
さあ、列車に揺られて北上線が山内に入りました。「いぐ来てけだな〜」



紙面で旅する

リ ブ ヨ コ テ

私たちが横手の魅力を
紹介します



全員横手城南高校 佐藤さん母娘
母娘そろって横手城南高校卒、次女は現役
の城南生！生まれも育ちも横手っ子の3人
が、さわやかに横手の風をお届けします。
(佐藤美穂さん、花さん、歌さん)

～青春の甘酸っぱい思い出がよみがえる横手編～

お出かけするのが難しい今、「紙面上で横手を旅した気分になってほしい」。
そんな想いをのせて“横手のまち歩き”に出発！桜の風景もお届けします。楽しんでたんせ～。

いい写真
取れるよ！



横手公園
赤土広場

過去の写真



出発進行～

※注:動きません

横手公園赤土広場
アスレチックや機関車の「D51 270号機」が
ある赤土広場は、ファミリーに大人気のス
ポット。晴れた日は気持ちいいですよ～。
(みほ)

横手公園
天守閣を模した展望台の最上階から
は、市内が一望できます。晴れた日には鳥
海山も見え、まるでお殿様になった気分
です。(はな)

横手城

横手城
レストハウス



ちゃんぽん

横手城レストハウス
創業50年以上、市民にとって横手城といえばレストハウス。
この春リニューアルオープンして景色も楽しめます。横手産
味噌の風味豊かな「ちゃんぽん」がオススメ！ (みほ)

横手の観光を
この場所で
支えていきたい！

ここからの眺めが
お気に入り
なんだよね

横手城から見た市内の風景

秋田神社

写真中央
『天皇家下御即位記念』の
万年筆は桐箱入り！



渡敬文具館

文具のことなら何でもおまかせの老舗専門店。
子どもの頃からお世話になっています。かわいい
文房具もたくさんラインナップ！お店では『パイ
ロット創立100周年記念万年筆』が本物志向の方
にオススメです。(はな)



あっぱれだんご

花見だんごの
食べ比べも
楽しそう！



花見だんご

かぶき屋本店

大正8年創業の老舗和菓子店。横手名物、平
べったい「花見だんご」は羊羹でコーティング
されていてツヤツヤ。あっぱれ団子(しょうゆ
だれ、ごまだれ)も横手っ子に大人気です！
(うた)



元祖花見だんご



いぶりがっこチーズキッシュ

銘菓処 木村屋

創業は明治35年！創業当時からのお店はレトロでおしゃれな雰囲気。
『元祖花見だんご』は和菓子部門で県外発送人気ナンバー1の看板
商品です。写真のいぶりがっこチーズキッシュは、いぶりがっこの風味
を焼き菓子で味わえる新しい横手の名物です。店内のイトイン
スペースで、買ったお菓子をいただいちゃいました。(はな)



学校橋雑貨店

文具や雑貨、陶器、服飾まであって、
見ていると時間を忘れちゃう雑貨店。
お気に入りの『手しごと品』を見つける
こともできますよ！ (うた)

学校橋

次に向かったのは全国各地の作家に
よる手づくり品が並ぶ『学校橋雑貨店』。
実際に手にとってじっくり眺めている
と時間を忘れて長居してしまうほど、手
づくりの世界にどっぷりとはまる。
最終目的地、『小松屋本店』でアイスト
ドリアンをいただく。濃厚で素朴な甘さは
『横手の夏の味』そのもの。見て、食べて存
分に横手を満喫した一日でした。
みなさんも横手を旅した気分になれ
たでしょうか？来春、桜満開の横手でみ
なさんが訪れるのを待ってるんし！

歩いていると、風情ある薬局や赤鳥居
とも出合える。懐かしさと新しさが共存
する街並みで、自分好みのお店を探すの
もまち歩きを楽しむ方の一つ。
見えてきたのが、明治創業の菓子処
『木村屋』。『はたはたパイ』や『かまくらサ
ブレ』などお土産にもぴったりな銘菓が
そろっている。店内にあるイトインス
ペースでスイーツ&ドリンクを堪能。

鳥と娘の楽し作戦会議



これから
どこ行く？

晴天に恵まれたこの日、通称『お城山』
と呼ばれる横手城からまち歩きをス
タート！桜の甘い香りが鼻をくすぐる
横手公園内。園内にある横手城レストハ
ウスではソフトクリームも販売してい
るので、街並みを一望できるベンチに
座って、おやつ休憩もアリ。
横手城から市街地へ向かう途中にあ
る蛇の崎橋。川のせせらぎと吹き抜ける
風が気持ちいい癒しのスポットだ。

横手城には
こんな歴史が
あったんだ

戊辰戦争と横手



横手は戊辰戦争の激戦地の一つ。東北で唯一、政府軍だった秋田藩(久保田藩)の主要な城であった横手城が、奥羽越前藩同盟の庄内藩を中心とする旧幕府軍から攻め立てられたのが「横手の戦い」だ。

慶応4年8月、秋田藩に救援に駆け付けた新政府軍は間近に迫った旧幕府軍の情報を聞きつけ既に退却。城主であった弱冠19歳の戸村大学は、横手城のわずかな家来とともに武士の誇りを貫くために籠城を決意した。庄内軍からの降伏勧告書にも返事をせず、家来とともに大軍を待ち構える。しかし城に到達した旧幕府軍の圧倒的な武力に対し、横手城兵は奮戦するも城は炎上し落城。大学は混乱に乗じ逃げ延び、その後明治38年には第8代の横手町長となり、再び横手を治めることになるのである。

横手城兵の奮戦は旧幕府軍にも敬意を抱かせ、戦死した21名は庄内藩の手により戸村氏ゆかりの寺である龍昌院の墓地に埋葬された。令和の今も手厚く供養されている。

横手城は現在は横手公園として整備され、二の丸跡には城を模した展望台(郷土資料館)がある。本丸跡には秋田神社が建立された。秋田神社は横手城の廃材を再利用して建立されたため、戊辰戦争時の銃弾跡が今も柱に残っている。

横手城南高校
歴代の制服
コレクション



私は真ん中の
制服でしたよ!



現在の校舎



秋田県立横手城南高校

秋田県立横手城南高校

今年創立107年目を迎えた歴史と伝統のある学校です。平成10年度に現在の校舎改築工事が完成し、平成20年度に男女共学になりました。父母以上の世代には、女子校だった城南高校が共学になるのは衝撃の出来事だったらしいです。校章は今も変わらずイチョウがモチーフになっています。

(♪うた)

私が通学している
高校ですよ!



思い出の蛇の崎橋

40代男性読者からのお便りより

昭和の時代、女子校だった城南高校生と横手高校生による『通学ラッシュ』で朝の蛇の崎橋はごった返していました。橋を渡ると城南生は右に曲がり法務局側へ、横手高校生は本町側へ直進。橋を渡るほんの1~2分が、毎朝ドキドキする大イベントでした。

大町側から行く私、四日町側から来る彼女。ちょうど時間が合って一緒になってもお互いに目で合図する程度なのですが、当時の高校生にとっては天にも舞い上がるような朝となります。タイミングが合うのは月に2、3回あればいい方でしたが、蛇の崎橋での朝のドキドキは忘れられない青春の思い出です。

花咲く思い出話 ~横手城南高校~

卓球部に入っていて部活が終わると市内出身の私は自転車でまっすぐ帰宅。なので、バスや電車通学の友達がうらやましかったなあ。私も駅前のジャスコやユニオンに寄りたかった(笑)。



花咲く思い出話 ~横手公園など~

横手公園や赤土広場には、子どもが生まれてからたくさんお世話になりました。散歩をしたり自然を満喫するにはぴったりです。市街地からすぐの場所にあるのも魅力ですね。



蛇の崎橋

横手のシンボルで、まつりには欠かせないスポット。夏は『よこての全国線香花火大会』や『送り盆まつり』の屋形舟の繰り出しが行われます。今年は残念ながらどちらも中止が決定。ぜひ来年見に来てたんせ〜。

(☆はな)



天然仕込みみそ



あまご



● 麴屋近野商店

麴屋近野商店

創業大正3年、麴、甘酒、仕込み味噌の製造を行っています。家庭で発酵させ味噌を作る『天然仕込み味噌』は、味噌用大豆と米麴のセット。7月末までの限定販売なのでぜひチャレンジしてみましょう!濃縮タイプの米麴甘酒『元祖あまご甘酒』も人気。発酵のチカラで元気になりますよ。

(♡みほ)

川沿いを散歩
するのも
気持ちいいね



● 蛇の崎橋

小松屋本店の
アイスドリアンを
食べに行こうよ!



● 金喜書店

金喜書店

参考書といえば金喜書店。『赤本』もズバリと並んでいます。もちろん雑誌や書籍も豊富な品ぞろえで、昨年、店舗内にブックカフェ『かねきねこ』がオープン。購入した本を読みながらドリンクやスイーツを楽しめますよ!

(♪うた)

横手川沿いの
桜並木も見どころ!



● 中の橋



幼虫チョコレート

リアルな見た目の
幼虫チョコにビックリ!



アイスドリアン

小松屋本店

大正5年から続く洋菓子店。変わらぬ味の『アイスドリアン』は、もはや横手の夏の季語にしてもいいくらい。キモカワの『幼虫チョコレート』は1日3万個を売り上げたこともあるそうです!店内には喫茶もあり、これからの季節はかき氷も絶品です。

(♡みほ)

伝統の味を
守り続けながら
新商品も開発!



● 小松屋本店



● 銘菓処 木村屋



● 学校橋雑貨店

● かぶき屋本店



● 渡敬文具館



● 横手市役所 本庁舎

● 横手市ふれあいセンター
かまくら館

今、横手応援市民が熱い！ 全国に広がる横手愛



応援市民の皆様へ 横手市長から メッセージ



横手市長 高橋 大

新型コロナウイルスの感染拡大により、全国的にこれまでにない春を迎えることとなりました。

よこてfun通信を読んでもらっている応援市民の皆様には、緊張感が続き精神的にも肉体的にも本当にお疲れなのではないでしょうか。この社会情勢の中、さまざまな困難に立ち向かっている方も数多くいらっしゃるかと拝察いたします。

人間社会にとっての基本である『人と会う』ことを阻止するようなウイルスに、私たちは人類の英知を持って立ち向かわなければなりません。『人と会わなくとも、人と人のつながりを実感として持てること』。今回のよこてfun通信は、そのような想いを封筒に込めさせていただきます。

ご自宅にいても紙面上で横手旅行を楽しんでいただき、道の駅に立ち寄って買い物ができるような企画としております。読者の皆様におかれましては、紙面上ではありますが横手を体験していただき、新型コロナウイルスが終息した際には、ぜひ横手でお会いできればと思います。戦いは長期に渡る様相を呈してまいりましたが、このつながりが、皆様のささやかな心の支えとなることができれば幸いです。日常を取り戻すために共に頑張りましょう。

こんな時だからこそ… 離れていてもつながる「関係

いま、皆様はどこでこれを読んでいますか？ また、どんな気持ちで日々を過ごされていますか？ いつもなら、ウキウキしながら夏の予定を立てたり、雨と紫陽花の美しいコントラストを楽しんだりする時季のはずですが、今年には「STAY HOME」。しかし、こんな時だからこそ「つながる」ことの喜びや楽しさが再確認されています。わたしたちはこれまで、横手市を心の故郷としていた皆様を「応援人口」と位置づけ、「よこてfun通信」や「ふるさと納税制度」を通じて、横手をもっと身近に感じてもらうことで、横手市民と皆様「横手愛でつながるまち

の姿」を一つの理想として目指してきました。移動や経済活動が大きく制限されている今、あらためて「応援市民」である皆様との「つながり」を、私たちは心強く感じています。今年各地でイベントが中止となり、ここの横手も例外ではありません。だからこそ、わたしたちはこの紙面を通じて、皆様の心に少しでも明るい灯をともしたいと願っています。そして、横手を愛する皆様には、横手というまちに興味を持つ方がこれからも一層増えるよう、横手をPRくださると幸いです。世界を「横手」でつなぎましょう！

関係人口とは？

「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる人々と定義されており、「横手愛」をキーワードに取り組みを行っている横手市の「応援人口」と同様の意味になります。

地方が直面している人口減少・高齢化による地域づくりの担い手不足という課題解決へつながら一つのきっかけとなる「関係人口」は、皆様の想いが原動力となっています。

横手市を「応援したい」という皆様の想いと、「ふるさと横手市を身近に感じてほしい」というわたしたちの想いが、いろいろな「関わり方」で発揮され、少しずつ「つながり」が広がっています。

2019年度はこんなことを行いました

9月 リトルよこて



応援市民のみなさんと一緒に運営する物産展「リトルよこて」を東京都品川区の武蔵小山商店街で開催しました。いぶりがっこや日本酒など特産品を中心に組子細工などの工芸品も展示販売。サポーター同士の交流も深まり、次の企画に向けた建設的な意見も多く聞かれました。

横手の魅力を存分にPR



10月 なべっこ遠足in東京

食べて、学んで横手を満喫

小さなお子さんからパパ・ママ世代、さらにその親御さん世代までが一緒になり、いものこ汁や新米などの横手の味覚に舌鼓を打ちました。また、市役所職員が個性豊かな「先生」に扮して行った横手応援市民学校では、横手の現状と課題、応援市民にしてほしいことなどを参加者全員でマジメに楽しく学びました。



11月 いぶりがっこ用のダイコンの収穫



独特の薫香がたまらない山内地域伝統の「いぶりがっこ」作りを手伝おうと、熱い志を持った助っ人たちが来てくれました。慣れない農作業に苦戦しつつも、参加者からは「参加してよかった。また来たい」という声や「農家の人手不足の深刻さが分かった」という声が聞かれました。

人手不足の農家をお手伝い



横手市との「関わり方」は十人十色
あなたの色はどんな色？
《関係人口のイメージ》

横手市からのお願い

故郷のご家族や親しい人となかなか会う機会が作れない方も多く、お互いに心配し、寂しい想いをされている方も多いかと思えます。横手市の新型コロナウイルス感染対策は、ホームページに最新の情報が掲載されています。インターネットが苦手な故郷のおじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんなどに、お電話で内容をお伝えいただきながら、コミュニケーションをとっていただければ幸いです。

横手のためにできることって何だろう？

私の応援のカタチ

関東圏・浅舞中学校同窓会

後藤代表にインタビュー

2005年同窓会設立

同窓会は2005年、1〜10期生の約50人が中心となり設立。旧平鹿町出身者による「東京平鹿町会」の会合で「卒業生同士で懇親を深めるべ」という声があり設立に至った。

代表世話人 後藤鉄也さん

現在、代表世話人を務める後藤鉄也さん(埼玉県在住)は14期生。中学時代は柔道部で「郡市大会で優勝し、全県大会では3位。一番の思い出だ」と当時を振り返る。「先輩から代表世話人を受け継ぎ5年目です。毎年参加者が増え続け、昨年は最年長88歳の方を含め107名に参加いただきました。近年は恩師をお招き

共感できる場所として

したり、横手から駆けつけてくれる同窓生も増え、会自体が一層活気づいたという。

試行錯誤しながら続けてきた会も、今年15回目を迎える。「みんな若くしてこっちに来てくれるからね。東京での苦労話をわかってくれる人は周囲にはそう多くない。そんな話を共感できる場所として、年に一度「この日だけは童心に帰って田舎に想いを馳せるんだ」、そんな参加者の声を聞くとうれしいね」。

今年10月4日(日)にアルカディア市ヶ谷(東京都)で開催を予定している。この秋、同じ学び舎を卒業した仲間と思い出話に浸るといえるのか？



後藤さん手作りのパンフレット。校歌や浅舞地域の歴史を紹介している。



●問/代表 後藤鉄也 TEL.048-548-5790、事務局 佐々木次雄 TEL.03-5828-0095

横手を応援し隊！

～今、自分にできることを～

全国には、さまざまな形で横手を応援して下さる方がいます。今回ご紹介するのは、県内外で開催される横手関連のイベントや事業でお手伝いいただいている相場順一さん(福島県在住/秋田市出身)。活動する上での原動力や想いをうかがいました。

Q 横手と関わるようになったきっかけは？

福島県郡山市でB-1グランプリが開催されることになり、出身地の秋田県を応援したいと考えました。その際、横手やそばの団体ホームページが一番充実しており、申し出たのが最初のきっかけです。

Q これまでの活動を教えてください。

B-1グランプリ@会場での販売の手伝い、八景島シーパラダイスで行われた「こでられね秋田」のミニかまくら作り、横手城の清掃いぶりがっこ農家応援事業のダイコン収穫作業を行いました。金沢の梵天への参加や横手のかまくらまつりでのミニかまくら作りも楽しかったです。



いぶりがっこ農家応援事業(2018年11月)に参加した際の相場さん。ダイコンの収穫や焼し小屋にダイコンを吊るす作業などを体験した。

Q どのような思いで活動をしていますか？

気負いはなく、ただ楽しみたいと思って活動に参加しています。住んでいない分、訪問する時間を大事にして訪問したときには存分に横手を味わいたいと思っています。

Q いぶりがっこ農家応援事業では？

より深く、毎日食べているいぶりがっこを味わうことができるようになりました。初めての「山内」を堪能してもらいました。休みがあればまた参加したいです！

Q 活動する中で感じた横手の可能性は？

寒いところですが熱い思いを持って住んでいる方がいるのが、一番の可能性だと思います。

Q 横手への思いや今後に向けて考えていることはありますか？

散歩しながらカシワ楽器の前で高橋優さんの曲を聴くと横手に来たなと実感します。すぐ近くの「さわた」でたい焼きを買って立ち止まって聞き入ってしまいます。横手に住む叔母の家で食べるいもの汁もとてもおいしいですね。

今は横手に行くのが難しい状況ですが、たらいこぎレースにも出てみたいし、増田の内蔵も見てみたい！かまくらは見ただけでなく作っても楽しいですよ。いつか、ミニではない本当のかまくらも作ってみたいです。将来は横手に住んでみたい、いぶりがっこ農家になってみたい！

ローカルなネタが満載のよこてfun通信を読みながら、いつか横手でしたいことや見たいもののイメージを膨らませています。

よこてで働き、よこてで暮らす

よこての魅力企業を紹介！第3回

横手には、この地に会社を構え、世界に通用する技術や製品を有した、魅力的な企業がたくさんあります。

大橋鉄工秋田株式会社

横手から広がる『メイドイン秋田』のモノづくりを目指す自動車部品の製造企業

愛知県北名古屋市にあるトヨタグループ1次サプライヤーの「大橋鉄工株式会社」が2015年11月に横手第2工場団地内に設立。稼働以来トランスミッションに搭載される「パーキングロッド」を生産し、「トヨタ自動車北海道(北海道苫小牧市)に直接納めているほか、大橋鉄工を通じてグループ各社に納品しています。

県内企業3社と連携し、今年からエンジン部品やボディ部品の納入を「トヨタ自動車東日本」へ始めていて、部材の調達から生産まですべてを秋田県内で完成することを目指しています。横手だけでなく秋田県全体の「モノづくり」の活性化や発展に繋がると期待されています。

先輩のシゴト



麻生 蓮也さん 2017年4月入社

入社から約3年間、部品の組み付けや自動機の操作などに携わり、今年の1月より製造課の班長となりました。現場の監督ということで仲間とのコミュニケーションを大切にしながら、安全・品質・生産性の向上に取り組んでいます。

自分たちが製造した部品が使われている車を見かけるとうれしい気持ちになります。

うちの会社がすごい

平均年齢は29歳。若さとエネルギーにあふれています。年齢に関係なく実力とやる気があれば大活躍もあります！



従業員数 46名
設立/2015年11月
住所/横手市柳田12-1
TEL.0182-23-6186
http://www.ohashi-akita.co.jp

横手のチカラ

3ML WORKS 代表 井上 吉和さん

いのうえ よしかず / 48歳 / 横手地域在住
秋田県立大曲農業高等学校を卒業後に上京し、自動車のブレーキを開発するエンジニアとして埼玉県の会社に入社。その後アパレル業に転職。31歳のときに帰郷した。



エンジニア、アパレル業を経て
木工職人に転身

木製品との出会いは、20代前半。アパレル業界にいた頃、店舗什器に興味を持ち展示会や企画展に足を運んでいた井上さん。徐々に自分でも作ってみたいという気持ちが芽生え、28歳で木工職人の道へ。木工所社長の面接を受けましたが、20代後半で職人を志すのは遅すぎると断られ続けました。しかし、どうしても諦めきれずにいたところ、かねてから憧れていた木工所の求人募集を偶然雑誌で見つけたんです。そこで3年間、先輩の技術や木材と向き合う姿勢を学ぶことができました。



ナラやケヤキのウッドカップ。表面にある「腐れ」も個性的だ。



白樺の原木を使用した置き時計。



「秋田杉のウツクリ時計」がこちら。浮造加工が奥行きと深い味わいを生んでいる。

「らしさ」を生む、自由な発想

帰郷後は県内の木工所に勤務しながら、特注家具や店舗什器、企業のノベルティなどの製作を続け、2001年に「3ML WORKS」を開業した。

井上さんは「万人受けはしなくていい」と話す。追求するのは、木製品の新たな表現方法。「木の欠点でもある節、割れ、樹皮、荒木を敢えて使用することで味のある製品を製作できると考えます。その一つの方法として、白樺原木を使用することを思いつきました。乾燥や加工方法にこだわり、皮が織りなす唯一無二の風合いが3ML WORKSらしさに繋がっている。さらに、手に取った方が素直におもしろいと思ってもらえる木製品の価値を提案していきたい」と、自身の加工技術に磨きをかける。最近では秋田杉に「浮造(うづくり)※」を施し、美しい陰影が際立つ時計を製作した。

製品に触れた瞬間、手作りのぬくもりが伝わってくる。自宅を過「す時間が多くなった今、井上さんらしさが光る木製品を暮らしに取り入れてみませんか？



木材の可能性を自分という
フィルターを通して表現



カリン、カエデ、ナラのキャンドルホルダー。着色しないナチュラルな風合いを生かしたものと藍染めしたものなどさまざまな製品がそろっている。木材と藍染めの組み合わせは、「ひとつの型にはまらない」というポリシーを体現した意欲作。製品の購入方法は、Facebookを確認ください。

3ML WORKS
住所 / 横手市前郷二番町1-17 1F
営業時間 / 12:00~16:00(12~3月)
12:00~17:00(4~11月)
(Facebook) 3ML WORKS

01 横手を飛び出し首都圏で活躍する“横手のチカラ”

地方の文化の開拓者として
人と人とを繋げたい

有限会社イズミヤ印刷(横手市十字文字)会長 泉谷好子さんは、「首都圏十字字会」に出向き、見聞を広めてきたそうです。その原動力や活動にかける想いをうかがいました。

人と人とを繋げることが使命

約50年前に東京都葛飾区から十字文字地域に嫁いだ泉谷さんは、「この町で何かおもしろいことをしたい」と地域住民のコラムなどを載せたミニコミ紙「あっちこっち」を発行。自身で印刷会社を創設し、数々の同人誌や自費出版の本を出版してきた。「人と人とを繋げるのが私の目的です。それにより無限の社会作りができると思います」と、「首都圏十字字会」への参加を決意。ふるさと会の方々と交流をすることで見聞を広げたいという。

「地方から都会に出た方はたくさん出会う中で刺激を受け、切磋琢磨することでものの見方が洗練されていくと感じます。その姿は戸惑いながら推敲し納得のいくまで校正を重ねる本の出版と重なる」と話す。

発行している冊子や書籍の数々



同人誌や自費出版の自分史など数々の本を出版しています。郷土史や地元の民話を取り上げた書籍もあります。興味がある方はぜひ同社のホームページをご覧ください。

ふるさと会で
書籍を販売する
こともあります

よこてfun通信読者へメッセージ

『首都圏十字字会』の幹事長だった高橋誠記さんに、ミニコミ紙「あっちこっち」へ寄稿していただいたことがあります。都会に暮らしている方には、ふるさとへの情報発信をしていただきたいと思います。ぜひ会員の方々にコラムを書いていただきたい！次に書くのはアナタです！

『地域に根ざした
書籍を残したい』
という目標を
掲げています！

歴史をたどることによって
未来が見えてくる

自分の歴史を振り返ることが未来のためにも必要だという信念のもと、個人から依頼される自分史の出版も数多く手がけてきた。「個々の人生をたどってみるとさまざまな苦難を乗り越えてきています。その道のりをつぶさにまとめるのは並たいていのことじゃありません」。また、彼らの歩みから学ぶことは多く、深く考えさせられることもあると言う。「自身の足跡を子ども、孫會孫へ残すことが一番の財産じゃないかと思っています。本を発行した方々は時間をかけて、難儀をしながら完成させます。自分が生きてきた道を未来の人のために綴っておきましょう」。

人と人とのつながりを生み続ける泉谷さんは、今日も地域に寄り添い続ける。

ふるさと会での思い出スナップ



有限会社イズミヤ印刷 会長 泉谷 好子さん

1945年北海道生まれ東京育ち。1971年十字文字地域に嫁ぎ、印刷業を開始。1987年法人化し本格的な印刷会社を経営。同人誌や自費出版を中心に数々の書籍を出版。
住所 / 横手市十字町梨木字家東2
TEL.0182-42-2130



十字文字地域からも
団体や会社経営者が
ふるさと会に参加
しています

がんばる横手人

よこてびと

第13回



漫画家 東 ねねさん

あずま ねね/26歳/千葉県在住(横手市出身)
高校時代から漫画賞に投稿を始め、『集英社クッキー 第178回 CCC+(クッキーコミックチャレンジ)チャレンジ賞』を受賞しデビュー。現在は、電子書籍サイト『めっちゃコミック』で『過食恋愛』を連載中。最新作は5月26日発売の『クッキー7月号』に読み切りとして掲載中。

幼稚園の頃から思い描いた夢を叶えて 女性の心をリアルに描く 新進気鋭のマンガ家

青春の恋心や大人女子の恋まで、トキメク乙女の繊細な心模様を描いたマンガを得意とする若手マンガ家・東ねねさん。高校在学中にマンガ賞への応募を始め、23歳のときに大手出版社・集英社でデビュー。現在、マンガ雑誌で読み切りの掲載や電子書籍サイトでの連載など、見る人を惹きつける丁寧な作画と共感を呼ぶストーリー展開を武器に次々と作品を生み出し続けている。

『夢と憧れ』から『本気』に変わった 母の厳しさと愛情

「マンガ家になりたい!」、そう夢を抱いたのは幼稚園の頃。母親が買ってきた少女マンガを初めて見たとき、幼心ながらに胸を打たれたそう。紙さえあればいつでも絵を描いている、そんな幼少期を過ごしてきた。学生時代は部活動に所属せず、休み時間も家に帰ってからも絵を描き続ける日々。初めて新人マンガ賞に応募したのは高校2年生のときで、内容は幼馴染との恋模様を描いた王道のラブストーリーだったが賞には届かず。悔しさをバネに同年、もう一度応募し『期待賞』を受賞した。担当編集者がついたが、期待されたのもつかの間、デビューには至らず、高校を卒業後は地元企業に就職

し、帰宅してからマンガを描く生活を送っていた。その後もデビューができる位の賞を得ることがなかなかできず、苦しい日々が続いていた。

そんなある日、東さんにとって『事件』とも言える衝撃的な出来事が起こる。母から「あなたは必ずマンガ家になれるから、もう一回頑張らなさい」と上野行きの切符を渡され、さらに、「アパートが決まるまでは帰ってきちゃダメよ」と2週間分のホテルの予約まで取っていることを聞かされた。娘の夢を応援する母の愛を感じ、「後戻りできない。やるしかない」と、本気で取り組むきっかけとなったと当時を振り返る。

上京後はマンガ家のアシスタントをしながら作品を作り続けた。しかし、あと一歩というところで手のひらからこぼれ落ちる。デビューという文字、いつまでこの生活が続くんだらう。一生マンガ家になれないのかもと思ひ、涙する毎日だったそう。このままでは地元に戻ることもできないと必死に頑張る、ついにデビュー作となる『こうかんにっき』が生まれる。ネーム(※)をアシスタントにしていた先生に見せた際にとんでも褒められ、「これは最後まで描きなさい」と太鼓判を押された力作は、見事『第178回CCC+C』



●クッキーWEBサイト(<http://cookie.shueisha.co.jp/ccc/>)にて、デビュー作「こうかんにっき」全ページ公開中。
※ネームとはマンガを描く際、コマ割り、セリフ、キャラクターの配置などを大まかに表したものを。



↑作画の様子。

『+』でチャレンジ賞を受賞。この作品が、雑誌に掲載され、ついに夢を叶えた。「デビューが決まったことを母に伝えると『すると思った』とどっしり構えたよ。母はこれまで私の夢を否定したことが一度もありません。いつも信頼してくれてそれが力になっていてと思います。」

生み出すことの苦しみと充実感 生涯マンガ家として歩むこれから

ストーリーからキャラクター、作画まで「生み出すこと」を苦勞する分、充実した日々を送れているという東さん。困ったときや辛いときは弘兼憲史先生、森田まさのり先生の作品に勇気をもらい、同郷の先輩・胡原おみ先生のバイタリティとパワフルさに元気づけられているという。一途にそして、ひたむきに夢を追い続けてきたこれまで、今後の目標は「いつまでもマンガ家でいられるよう描き続ける」こと。これからどんな作品を描いてくれるのか、期待が膨らむ。



- 掲載誌**
- 「こうかんにっき」ザマーガレット(集英社)
 - 「きみが咲くなら」ザマーガレット(集英社)
 - 「誰にもみえないあなたへ」ザマーガレット(集英社)
 - 「運命の恋はあきらめた」ザマーガレット(集英社)
 - 「セフレに付き合ってくれと言われまして」クッキー(集英社)
- 電子書籍サイトに連載中**
- 「過食恋愛」めっちゃコミック(アムタス)

令和2年6月▶8月 横手市のイベント情報

※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。検討中のイベントも情報掲載後に中止になる場合がありますのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、横手市においてもイベントが中止または開催検討中となっております。

中止

- さんない芝桜まつり
●問/さんない芝桜まつり実行委員会事務局 (山内地域課産業建設係) TEL.0182-53-2934
- 第39回浅舞公園あやめまつり
●問/平鹿町観光協会 TEL.0182-24-1118
- 横手の送り盆まつり
●問/(一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111
- 横手駅東口まつり
●問/(一社)横手市観光推進機構 TEL.0182-38-8653
- かまくら・ライド2020
●問/(一社)横手市観光推進機構 TEL.0182-38-8653
- おもフェス2020
●問/おもフェス実行委員会事務局 雄物川地域課産業建設係 TEL.0182-22-2187
- 大雄サマーフェスティバル
●問/大雄地域課産業建設係 TEL.0182-52-2111

YOKOTE音FESTIVAL

- 問/YOKOTE音FESTIVAL実行委員会 TEL.090-6620-2233
- 第16回よこての全国線香花火大会
●問/(一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111
- 全日本元祖たらいごぎ選手権大会
●問/実行委員会事務局(よこて市商工会増田支所) TEL.0182-45-3003
- 第25回は・は・は祭
●問/は・は・は祭実行委員会事務局 TEL.0182-22-2139

検討中

- 田楽灯ろうコンクール
●問/大森地域課産業建設係 TEL.0182-26-2116



厄神立 鹿嶋大明神

地域の守り神 厄神様

大雄地域・藤巻の厄神立ては、毎年6月上旬に厄神様を集落にまつり、無病息災・悪疫退散を祈願する行事です。若者が交代で人形を背負い集落内を練り歩きます。

高さ約2.5m、重さ100kg超の厄神をかついで運ぶ。

紙上晩酌!

リ ブラヨコテ 横手の時間を作って 家で楽しもう

6月山菜づくし編

本号がお届けされる6月初め、緊急事態宣言が解除されていることを願いますが、皆様、ステイホーム疲れもたまっているのではないのでしょうか。
紙上の旅も佳境に入ってまいりました。旅のお食事は、ご自宅で楽しめる『横手体験』をご提案。題して、紙上晩酌!
レシピを見ながら再現すれば、あら不思議、そこはプチ横手。この機会だからこそできる、ご自宅での潤いのあるひととき。『横手の時間』作りを楽しみながら、疲れを吹っ飛ばしましょう!

レシピをご紹介

Point!
“くちど”
(よく)
煮でけな



山ウドの春の香りが
食欲をそそる

山ウドとニシンの煮付け

材料 ●身欠きニシン…2本 ●ウド…2本 ●コンニャク、ニンジン…適量
●しょうゆ 大さじ1と1/2、砂糖、みりん、酒 各大さじ1

- ①ウドは皮をむき5cmの長さに切り、10分程水にさらしてあく抜きをしておく。
- ②身欠きニシンはよく洗い、エラや腹骨をそいで4~5cmに切る。
- ③鍋にカップ1杯の水と調味料を入れ、身欠きニシンとコンニャクを入れて火にかける。4~5分煮たら一度鍋から取り出す。
- ④鍋にウドとニンジンを入れ、ウドがやわらかくなり煮汁がなくなるまで煮込む。

Point!
あく抜きした
ゆで汁と一緒に
保存すると青さを
保てます



水煮なら調理時間わずか3分の
お手軽メニュー

わらびのおひたし

材料 ●わらび…500g ●生姜(薬味は好みで)

- 【生わらびの場合】
- ①沸騰したお湯の中に重曹を入れ、火を止めてからわらびを入れる。(お湯1ℓに対して重曹大さじ1が目安。)
 - ②フタをしないで一晩寝かせる。食べる前に30分ほど水にさらす。
- 【水煮の場合】
- ①お湯にさっと通し、お好みの長さに切る。

Point!
柔らかい
わらびを
使用します



わらびのネバネバ食感が
クセになる

わらびたたき

材料 ●わらび(水煮)…200g ●すりゴマ(白)…大さじ1
●味噌 大さじ1、砂糖 大さじ1/2

- ①あく抜きをしたわらびをビニール袋に入れ、その上をすりごぎでたたいてつぶす。
- ②まな板に袋から取り出した①をのせ、包丁で細かくたたき、味噌と砂糖、すりゴマを加えてたたき、味つけをする。



山ウドとニシンの煮付け

山ウドは、5~6月の田植えの頃が旬だ。今では田植えも機械であつという間にできちゃうけど、手植えだった昔は10人以上で作業してな。終われば地域の人が集まって、田植えのできあがり祝ったの。父さん方はやかに酒っこ。ウドとニシンの煮付けは定番の料理だったな。天然の山ウドはあくも少なく、私も小さな頃から食べてだよ。(安田リツさん/大森地域在住)

重箱に
むちっと入る
漬物も横手流



わらびたたき

味噌味だが熱いご飯にかけて食べるのがオススメ。酒好きの俺にとって、わらびのタタキはつまみだ(笑)。山椒を入れてピリッと刺激を加えれば立派な酒の肴になるんし。(吉田正光さん/十文字地域在住)



わらびのおひたし

マヨネーズ醤油やかつお節をかけて食べるのが定番ですが、クセのないわらびはドレッシングとの相性も抜群です。オススメは『道の駅さんない』で販売している、『山内にんじんドレッシング』。やっぱり山内産同士が合うなあ。(高橋恵美さん/山内地域在住)

『てぬぐい横手文様』プレゼント

右写真の“おどごと”“おなご”が身に付けている横手文様のてぬぐいを2色1セットにしてプレゼント!



てぬぐい一つで、あなたも横手人

困っている企業よこでの『んめ』ものをお楽しみ詰め合せセットにして日本全国へ配送いたします! **全国送料無料**

Y お土産・お菓子の詰め合せ	400セット限定	3,000円
K 農産品の詰め合せ	400セット限定	5,000円
T お肉・お米の詰め合せ	200セット限定	10,000円

商品の中身は届いてからのお楽しみ!! ※すべて税込価格

予約注文・お問合せ
商品のご注文は、ネットショップ(右記のQR)、TEL、FAXで申込みできます。



予約注文締切
6月30日(火)
発送 7月17日(金)

よこでの「んめ」救プロジェクト実行委員会 事務局:株式会社アクス 横手店(担当:神谷) 〒013-0060 秋田県横手市桑里一丁目14-3 TEL.0182-33-9811 FAX.0182-33-9812

こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽にお問い合わせください。

さんない古里会

〈主な活動〉総会(10月)、役員会、いものこまつり協賛など。〈年会費〉2,000円
 ■代表/会長 北島菊松 ■申込・問・事務局/岩崎富美江 TEL.03-3684-5594



これからも、ふるさと山内のPRをがんばります!



秋田市出身のプロバイオリニスト松尾沙樹さん。

昨年開催した「第32回総会」は、横手市長にもご出席いただき、大いに盛り上がりやかな雰囲気の中無事に終了いたしました。そしてみなさんの笑顔がすばらしかったです。

ゲストに秋田県出身の松尾沙樹さんを迎え、すてきな演奏を披露していただきました。最近仲間同士が集まり、横の絆が深まっています。今年度の総会は、10月25日(日)を予定していますので、いつものように盛大にいきましょう!!

ふるさと山内を愛し、山内特産品のPRに努め、役員一同がんばっていきますのでよろしくお願いたします。

思い出話に花を咲かせる集いの場「さんない古里会」へみなさんのご加入をお待ちしております。

秋田のふるさと雄物川会

〈主な活動〉総会・懇親会(11月)、役員会、秋田関連行事参加。〈年会費〉2,000円
 ■代表/会長 鈴木信公 ■申込・問・事務局/鈴木信公 TEL.080-5196-9870

去る11月24日の令和初の総会・懇親会が、初の会場である東京グランドホテルで行われました。毎年参加の先輩会員に交じり、初参加の若い会員の姿も見られバランスも良かったなあ。高齢者大歓迎の会なので、今までの立食形式を見直そうと考えています。水交会よりもだいたい広い会場になったことなので、今後はいろいろと改善していきたいと思っています。

ゲストは「よこてfun通信」にも掲載された雄物川地域出身の若手歌手高橋のりえさん。ご実家は沼館のスタルヒンのお墓のあるお寺さん。路上コンサートで鍛えられた歌唱力・表現力に圧倒されました。

例年以上の品数と品質の良い地元の名産物販売は大盛況でした。何と言っても、毎年雄物川地域から駆けつけてくれる「佐藤イチ子さんの



11月24日(日)に東京グランドホテル(浜松町)で開催された総会・懇親会の様子。写真右下が高橋のりえさん。

いもの子汁は格別です!秋には、またみなさんと会えるようにと願うばかりです。

笑顔の会「秋田のふるさと雄物川会」
 令和2年度総会・懇親会は11月22日(日)に開催

あの店は今!

ある日、編集部にお便りが届きました。

「昔、洋食といえばココで、おいしいご飯を食べるのが楽しかったです。あの店はまだ営業していますか?」(東京在住・50代・女性)

ということで、世代を超えて愛されてきた懐かしの味やお店の今をご紹介します。

レストラン富士屋

創業48年の老舗洋食店「レストラン富士屋」。赤レンガ調の外観に歴史を感じる佇まいは、昭和・平成・令和と時代が流れても「変わらない確固たる信念」のようなものを感ぜさせる。

ドアを開けると妻の睦子さんが迎えてくれる。厨房で腕を振るうのは、伊藤正武さん。福島県出身で中学を卒業後集団就職で神奈川県箱根町の「富士屋ホテル」に就職。皇族や要人、海外の有名人が多く訪れるクラシックな老舗高級ホテルだ。一流のシェフのもとで下積み時代を過ごし、22歳の時には東京五輪の代々木選手村に派遣され、2ヶ月

間1日約26万食の食事を作り続けた経験を持つ。当時の皇太子殿下(現在の上皇陛下)ご夫妻の箱根ご静養時に調理を担当したことも。

30歳で現在の場所に店を構え、厨房に立ち続けてきた。カレーライスやカツサンド、ステーキなど人気のメニューも数多く、「二度は来てみたかった」と全国各地から客が訪れている。

腕前は今も変わらず、老舗ホテル仕込みの味わいに多くの人々が魅了されている。「体力が続く限り味を守っていききたい。そう話す伊藤さんの口ぶりはまだまだ力強い。



店主 伊藤正武さん



レシビはもちろん、外観も内装も創業当時から変えていない。懐かしい記憶が蘇るような、思い出の味がまだここに残っている。

TEL.0182-32-7259
 住所 横浜市大町5-9
 営業時間 11:30~14:00
 17:00~20:00
 定休日/不定休

時津風部屋
 将豊 竜
 (横浜市十文字町出身)
 東幕下24枚目(令和2年3月場所 4勝3敗)

3月場所は、無観客試合という貴重な体験をすることができた場所でした。その中でいつも通りの相撲を取ることで、何とか勝ち越すことができました。

式秀部屋
 阿部 桜
 (横浜市平産町出身)
 西序二段18枚目(令和2年3月場所 4勝3敗)

来場所は自分の持てる力を発揮します!見ていただく方に楽しんでもらえるように頑張る、1段階上を目指します。

応援してね!
 ふるさと出身力士
 ※令和2年5月場所現在の番付

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会からのお知らせ

コロナに負けるな!!

新型コロナウイルス感染症との戦いが長期戦の様相を呈する中、当協議会も役員会を紙上開催とせざるを得なかったり、交流会の日程が決められなかったり、また一部のメンバーはふるさと会総会の日程の見直しを強いられるなど、困難な状態が続いています。しかし、ここは我慢のしどころ!自分自身はもちろん、大切な人や大切なふるさとを守るために、今は不要不急の外出を控えて感染するリスク、感染させるリスクを少しでも減らすよう努めましょう。そしてコロナ危機が去ったときには、みんな元気で笑って語り合いたいものです。

よこてfun通信 定期好読者数 (2020年5月末日現在/9,401人)

ふるさと納税 ありがとうございました

皆様からお寄せいただいたふるさと納税は、主に次のような事業に使わせていただきました。(令和元年度事業に充てた分)

横手市長よりお礼とご報告

令和元年度のふるさと納税寄附金は総額3億2000万円を超える受領額となりました。皆様からのご支援により、健康福祉や教育文化、産業振興等の各種事業や施策をより充実したものにできますこと、そして多くの応援メッセージなどをいただきましたことに、市民を代表して心より感謝申し上げます。

皆様からいただいた寄附金は、ご希望の使い道に沿いながら、より魅力的で皆様から愛される横手市を実現するために活用させていただきます。

全国的に進行している人口減少や少子高齢化は、横手市においても深刻な課題となっております。このような中で、ふるさと納税制度を通じて応援していただく皆様一人一人の思いと力は大変心強く、大切な「つながり」であると感じております。

今後も応援していただく皆様とより深い関わりができるよう、『よこてfun通信』やさまざまなイベントを通じ、情報を発信することで横手市の魅力をPRするとともに、『横手愛』のさらなる醸成に努め、より愛されるまちづくりを進めてまいります。これからも「ふるさと横手市」を応援いただければ幸いです。結びに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、お礼とご報告いたします。

健康福祉
子どもからお年寄りまでみんなが元気に！

『放課後児童健全育成事業』として、年々ニーズが増している学童保育施設を安定的に運営していくために活用させていただきました。子どもたちは安心していきいきと過ごしています。



放課後児童健全育成事業

産業振興
地域資源を活用してより魅力のある横手に！

『よこて農業創生大学事業』では令和元年度に開所した園芸振興拠点センターで、園芸作物の栽培実証試験や新規就農者の育成研修、6次産業化の支援などを実施し、横手の産業をより魅力的なものにするための取り組みを拡充しました。



よこて農業創生大学事業

教育文化
子どもの学びの環境を充実！

『小中学校ICT環境整備事業』として、市内のすべての小学校へプロジェクターや画面上カメラといったICT機器を備え付けるために活用させていただきました。ICT環境の整備を進めることで、児童の情報活用能力や学習活動の向上と充実が図られました。



小中学校ICT環境整備事業

このほか、皆様にご覧いただいている交流情報紙『よこてfun通信』の発行や消雪施設の更新、舗装修繕といった安全な道路環境の整備、市街地再開発事業の活動支援等、さまざまな事業の推進・実現に活用させていただきました。



横手市ふるさと納税は、『さとふる』『わが街ふるさと納税』『ふるさとチョイス』『楽天ふるさと納税』のサイトからお申し込みいただけます。



お問い合わせ 横手市役所まちづくり推進部 地域づくり支援課 TEL.0182-35-2266 FAX.0182-32-4655



ギバサ涼めん (2人前) 1袋 300円(税別)

林泉堂 株式会社
横手市十文字町仁井田字八萩101 TEL.0182-42-5500

夏季人気No.1商品の『ギバサ涼めん』は、一番粘りが強く栄養も豊富な5月～6月中旬に男鹿半島で収穫したギバサをたっぷりと麺に練り込んでいます。ギバサのとろみも感じるぷりぷり食感の涼風麺に、昆布とかつお節のダシが効いた本醸造醤油ベースの特製めんつゆの風味が加わり、ほかにはない味わいです。県外では『アカモクざるラーメン』として販売しており、首都圏ではクイーンズ伊勢丹、サカガミ、九州屋(新宿区小田急内)、イオン北関東エリアなどでご購入いただけます。また、インターネット販売もしています。



代表取締役 林 博樹さん



佐藤錦 秀Lバラ詰め(500g入り)1パック 1,750円(税込・送料別)

佐藤錦 秀Lバラ詰め(1kg入り)1箱 3,500円(税込・送料別)

十文字町桜桃生産者協議会 TEL.0182-42-0770

十文字町桜桃生産者協議会は、横手市十文字地域でさくらんぼを栽培している49の農家が加盟している団体です。主力の佐藤錦をはじめ、さまざまな品種を栽培しており、毎年6月中旬から7月中旬の収穫期には『十文字さくらんぼまつり』が開催されます。

各果樹園では糖度の高い自慢のさくらんぼを農家から直接買い求めたり、さくらんぼ狩りを楽しむことができるほか、発送の電話注文も受け付けています(配達指定不可)。収穫時期が限られているので早めの注文がオススメです。旬の味覚をぜひどうぞ！



会長 高山 昭信さん

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。※横手市内販売価格を表示

読者プレゼント

応募締切 2020年6月20日(土) 消印有効

- いぶりがっこチーズキッシュ(6個入り)…2名様
◎提供/銘菓処 木村屋
- キャンドルホルダー…2名様
◎提供/3ML WORKS
- 佐藤錦(500g入り 1パック)…10名様
◎提供/十文字町桜桃生産者協議会
- ギバサ涼めん(2人前 3袋)…5名様
◎提供/林泉堂 株式会社
- “横手人”変身アイテム『てめくい横手文様2色セット』…5名様

〈必要記入事項〉

- 住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤希望商品番号(第1希望、第2希望) ⑥よこてfun通信の感想 ⑦横手の思い出・感想
 - 官製ハガキでご応募の場合 〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号 横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
 - メールでご応募の場合 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」
- 〔個人情報取り扱いについて〕
◎応募ハガキで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。
◎応募の受付・受理、ご当選の確率に関するお問い合わせはお答えできません。 ◎当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。

よこてfun通信の定期購読を希望の方は、右記のQRコードからも申込みできます。購読料・送料等は無料です。



またね
次回の発行は、2020年9月を予定

発行/横手市
問い合わせ/横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内)
TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp

横手市物産団体連絡協議会

横手市の物産&特産品の情報を更新中



秋田を応援 特別割引特典

5%OFF!



秋田ふるさと館
Tel 03-3214-2670

あきた美彩館
Tel 03-5447-1010

東京都千代田区有楽町2-10-1



●書籍や送料など、商品以外のもは対象外
●友の会、他の割引との併用不可

ウイング高輪WEST-III 1階
東京都港区高輪4丁目10-8



●高輪、書籍や送料は対象外
●ダイニングでのランチは対象外
●イベント時は使用不可 ●他の割引との併用不可